

## 2019年度「民間育英団体」・「地方公共団体」の奨学金募集一覧（6月5日現在）

（下記各団体からの「募集案内」は、総合研究棟Ⅱ 1階の 学生支援チーム ①番窓口で見ることができます。）

奨学団体等	必要資格	他奨学金との重複	対象学年 (注意:平成31年4月時点の学年)	金額	給付・貸与の別	募集人員 (全国で)	募集要項の <請求先>	申請書類の <提出先>	提出期限
(一社)大学女性協会	一般奨学生 文部科学省の認可する大学の大学院に在籍1年以上の女子学生で、学業人物ともに優れた者。 社会福祉奨学生 文部科学省の認可する大学の学部・大学院に在籍1年以上の女子学生で、身体に障害があり、かつ学業人物ともに優れた者。 安井医学奨学生 文部科学省の認可する大学の大学院に在籍1年以上の女子学生で、医学・薬学を専攻し、かつ学業人物ともに優れた者。 ※備考 ・経済的理由は一切問わない ・過去に同協会の奨学金を授与された者は、再度応募することはできない ・在籍年数に休学期間は含まない ・翌年2月末日に、現在の大学に在籍であること ・社会福祉奨学生は、身体障害者手帳の交付を受けていること	可	一般奨学生 文部科学省の認可する大学の大学院に在籍1年以上の女子学生  社会福祉奨学生 文部科学省の認可する大学の学部・大学院に在籍1年以上の女子学生  安井医学奨学生 文部科学省の認可する大学の大学院に在籍1年以上の女子学生	一般奨学生(年額) 大学院生 200,000円  社会福祉奨学生(年額) 学部生 100,000円 大学院生 200,000円  安井医学奨学生(年額) 大学院生 300,000円	給付	一般奨学生 大学院生 6名  社会福祉奨学生 学部生、大学院生 合わせて3名以内  安井医学奨学生 大学院生 1名	<a href="#">(一社)大学女性協会 ホームページ(リンク)</a> ※6月中旬以降に掲載の予定	大学 (学生支援チーム)	8月9日 (16時厳守)
Kiyo Sakaguchi奨学金	・アメリカの大学・大学院にて数学科目の専攻を希望する高校生・大学生 ・日本にある高校、大学に在籍していること ・日本に在住していること ※既に留学中の方、ならびに大学院生、社会人は対象となりません	記載なし	学部学生	留学中の授業料 300万円/年間 を上限として 最大4年間	給付	1~2名	<a href="#">ブルデンシャル生命 ホームページ(リンク)</a>	<a href="#">ブルデンシャル生命 ホームページ(リンク)</a> にてWebエントリー	8月31日 (エントリー 締め切り)
似鳥国際奨学財団	1:日本国籍を有する者(永住権を有する者も可) 2:2020年4月時点で学部課程の2.3.4年生に正規生として在籍する者。 ※6年制大学の、5年、6年に正規生として在籍する者も応募可能。 ※ただし、「修士」・「博士」・「全日制以外の学生」・「短期大学生」は応募対象外とする 3:学業、人物共に優秀であり、健康である。国際理解と国際間の有効親善に寄与できる者。 4:①当財団は他給付型奨学金との二重受給は認めない。ただし、貸与型奨学金並びに大学の授業料減免は認める。 ②当財団奨学金と他給付型奨学金に同時に合格した場合には、どちらの奨学金を受給するかを選択する。 ③当財団奨学金と同時に他給付型奨学金を受給した場合には、直ちに当財団の奨学生資格が取り消され、重複期間中の奨学金を全額返済しなければならない。	給付型奨学金は不可 貸与型奨学金、授業料減免は可	2020年4月時点で日本国内の大学の2.3.4年に在籍・在籍予定の日本人学生	自宅生 5万円 (月額)  自宅外生 8万円 (月額)	給付型 (1年間支給)	最大100名 (上期・下期 併せて)	<a href="#">似鳥国際奨学財団 ホームページ(リンク)</a>	<a href="#">似鳥国際奨学財団 ホームページ(リンク)</a> にてWEBエントリー	10月31日 (締切が早まる可能性があるので、早めのエントリーを推奨)
クローバー奨学金	以下の(1)~(6)すべてに該当する者 (1)日本国籍を有すること (2)国内の大学・大学院に学ぶものであること (3)現在学部3年生もしくは修士1年生であること (4)2019年4月1日時点で25歳以下であること (5)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (6)就学状況及び生活状況について適時報告できること	記載なし	学部 3年生 修士 1年生	月額 4万円 (2年間)	給付	10名	大学 (学生支援チーム)	<a href="#">一般財団法人 クローバー財団事務局</a>	6月30日 (応募書類必着)
徳島県看護師等修学資金 「看護大学生修学資金」	①免許取得後、徳島県内において看護職員として働く意思のある者 ②勉学の意欲が盛んで、心身ともに健全である者 ③償還が確実であると認められるもの ※同様の就業義務を課す奨学金との併用はご遠慮ください	可	学部生 修士生	学部生 月額 3万2千円 修士課程 月額 8万3千円	貸与 (返還免除 有)	記載なし	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	6月28日 (16時厳守)
山梨県ものづくり人材修学支援事業費補助金	理工系の学部等に在籍する大学生・大学院生等で、次の全てに該当する方。 ①独立行政法人日本学生支援機構の第一種、第二種奨学金の貸与を受けていること。 ②県内の対象業種企業(※1)の企画・開発、製造部門への就職を希望していること。 ③令和元年度に卒業予定であること	返還支援	大学4年生の者 大学院2年生の者。 (令和元年度中に大学もしくは大学院を卒業又は修了予定の者)	大学等の在学時に、奨学金として貸与を受けた額のうち、卒業前2年間に貸与を受けた額を上限とする	返還支援	30名程度	<a href="#">山梨県産業労働部 産業人材育成課 ホームページ</a>	<a href="#">山梨県産業労働部 産業人材育成課 ホームページ</a>	8月30日 ※募集人員に達したところで締切ます
山口県高度産業人材確保事業に係る奨学金返還補助制度	修了等ののち、山口県内の製造業(製造業を営む企業の山口県内の事業所)で6年間就業すれば、貸与を受けた2年分の奨学金の全額または一部を補助します。 なお、補助金は毎年度、勤務実績に応じて交付します。	返還支援	理系大学院 修士 1年生	対象者に決定してから2年間での借入金額の返還を補助(上限有。日本学生支援機構のものには限らない)	給付	20名程度	<a href="#">山口県産業戦略部 プロジェクト企画推進室 ホームページ(リンク)</a>	<a href="#">山口県産業戦略部 プロジェクト企画推進室 ホームページ(リンク)</a>	6月3日~ 7月26日 (応募書類必着)
三重県保健師助産師看護師等修学資金 「看護大学生修学資金」	「三重県外」の出身者で、大学卒業後、三重県内の指定就業機関において看護職員の業務に従事する意思のある看護学科学学生 ※同様の就業義務を課す奨学金との併用はご遠慮ください	可	学部生	月額 5万円	貸与 (返還免除 有)	10名	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	6月1日~ 6月14日 (17時15分)
(財)交通遺児育英会	保護者等が自動車事故や踏切事故など、道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害のために働けず、経済的に修学が困難な学生	可	大学院生(在学)  大学院予約(学部最終学年) 1/2ページ	月額 5万、8万、10万円	貸与	20名	<a href="#">(財)交通遺児育英会(リンク)</a>	(財)交通遺児育英会 提出期限の1週間前までに	10月31日 (1次)8月31日

奨学団体等	必要資格	他奨学金との重複	対象学年 (注意:平成31年4月時点の学年)	金額	給付・貸与の別	募集人員 (全国で)	募集要項の ＜請求先＞	申請書類の ＜提出先＞	提出期限
別添2 旭通元日本会	医学部生等のために奨学金、経済的に修学が困難な学生 ※応募時に25歳以下の者	可	学部生	月額 4万、5万、6万 円	(無利子)	300名	別添2 旭通元日本会	提出期限の1週間前までに 大学に推薦書の作成を 依頼すること	(2次)1月31日 10月31日
(財)重田教育財団	以下の(1)から(6)のすべてに該当する者 (1)日本国籍を有する者 (2)海外の大学又は大学院への入学が決定している者 (3)留学先への渡航までの期間は日本に在住していること (4)経済的な理由により留学費用の支弁が困難であること (5)学業優秀且つ品行方正であること (6)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※但し、学位取得を目的とする正規留学を対象とし、 語学留学・短期留学等は対象外とします	可	学部生 大学院生 社会人学生	月額 200,000円 (年額 2,400,000円) ※年額を2回に分け、9月・ 3月の一定日に給付 2年間	給付	6名	大学 (学生支援チーム)	(財)重田教育財団	5月1日～ 6月28日 (応募書類必着)
(財)日本教育文化財団	日本国籍を有し、4月1日現在で25歳以下の学部1年生で、学業優秀・品行方正である にもかかわらず、経済的な理由により学費の支弁が困難な者	可	学部 1年生	月額 2万円	給付	10名	<a href="#">(財)日本教育文化財団 ホームページ(リンク)</a>	<a href="#">(財)日本教育文化財団</a>	6月30日 (応募書類必着)
公益財団法人 原科学技術振興財団	以下の全てに該当する者 ①日本国籍を有すること ②工学系の大学生・大学院生 ③新たに学部3年生又は修士1年生になった者 ④2019年4月1日時点で30歳以下であること ⑤経済的な理由により学費の支弁が困難であること ⑥修学状況及び生活状況について適時報告できること	可	工学部 3年生 工学系研究科博士前期課程 1年生	年額 48万円 (年2回に分けて支給)	給付	10名	大学 (学生支援チーム ①番窓口) ただし、応募用紙は財団 のホームページにてダウ ンロード	<a href="#">原科学技術振興財団 ホームページ(リンク)</a>	4月10日～ 6月10日 (応募書類必着)
公益財団法人 中谷医工計測技術振興財団	医工計測技術及び関連分野において博士号の取得を目指す、日本の大学院(博士前 期・後期課程)に在籍中または入学を予定している、日本国籍又は日本の永住権を有 する者。 ※入学予定の者は、入学後に給付を開始します。	可 (制限有)	規程分野で大学院の博士前 期・後期課程に在籍する者、も しくは入学予定の者	博士前期課程 月額 10万円 博士後期課程 月額 15万円	給付	10名程度	<a href="#">中谷医工計測技術 振興財団 ホームページ(リンク)</a>	<a href="#">財団ホームページにて Webエントリー ホームページ(リンク)</a>	4月1日～ 6月10日 (応募必着)
公益財団法人 久保田水産振興財団	①長野県出身者で県内の高校を卒業し、大学の水産課程に在学している者。	記載なし	長野県出身で県内の高校を 卒業し、水産課程に在学 している者。	月額 3万円 (4年以内)	給付 (条件有)	記載なし	大学 (学生支援チーム)	大学 (学生支援チーム)	6月14日 (16時厳守)
みえ医療福祉生活協同組合 津生協病院	日本全国の医科大学・大学医学部に在籍する医学生	卒業後の進路 に指定のある 奨学金との重 複は不可	医科大学・大学医学部の 学部生	月額 10万円 月額 15万円	貸与 (返還免除制 度あり)	記載なし	<a href="#">津生協病院 ホームページ(リンク)</a>	<a href="#">津生協病院 ホームページ(リンク)</a>	随時

は新着情報です。

※ 掲 示 期 限 : 2020年1月31日 (それ以前に内容更新があった場合は、その更新(差替え)時まで)